



實性

令和二年 第三号 お盆号発行

お盆回向のご案内

お盆はサンスクリット語で「ウラボン」と言います。漢字に置き換えると盂蘭盆となります。意味は「逆さ吊り」という意味です。

「盂蘭盆会」とは、「逆さ吊りになった者を救う法要」ということとなります。「逆さ吊りになった者」とは誰のことでしょうか？、お釈迦様のお弟子様目蓮尊者のお母さんのこと。餓鬼道という地獄は、死後に迷い込む地獄ですが、死後の世界ばかりとは限らず、迷いを迷いと思わず、真実を真実と信じられず、苦しみ悩んでいる人は、仏様から見ると、皆、「逆さ吊りの状態で苦しんでいる者」であり、「餓鬼道」の世界、人間の欲望、お金や財産、地位、名誉、それらによつて苦しみ、有るも苦なら、無いも苦、無ければ欲しい、有っても足りない、欲しい欲しいと飢え渴き「足る」ということを知らず、これらが「逆さ吊り」の状態です。

お盆は、お墓参りや寺の法要を通じて、自分の心の現実を振り返ることができれば、そこにはご先祖様の「計らい」があるからです。自分自身を見つめる「盂蘭盆会」の行事も幸福への第一歩となるとお経にも説かれています。

● 本年の七月、八月の「お盆回向」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため縮小しての法要となります。何卒ご理解賜りますようお願い致します。

七月お盆法要

七月十二日（日）

午後一時三十分より

本堂精霊棚にてのお焼香となります

八月お盆法要

八月十三日（木）

午前十一時より

本堂精霊棚にてのお焼香となります

※お盆法要のお塔婆はお早めにお申込み下さい。



● 通年のお抹茶のご接待等は省略させていただきます。

● 八月お盆法要のご案内は改めてご案内いたします。

お施餓鬼会ご報告

令和二年五月二十三日（毎年第四土曜日）

本年度「施餓鬼会」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため縮小して厳修致しましたが、ご参加の檀信徒の皆様には、法要中のお焼香のみをしていただきました。お焼香後、卒塔婆をお持ちいただき、お墓参りをお願いしました。

大変略式なことで失礼致しましたが、そんな状況にもかかわらず総代様はじめ百名様程のお参りをいただきました。



境内の花



牡丹



大山蓮華



紫蘭

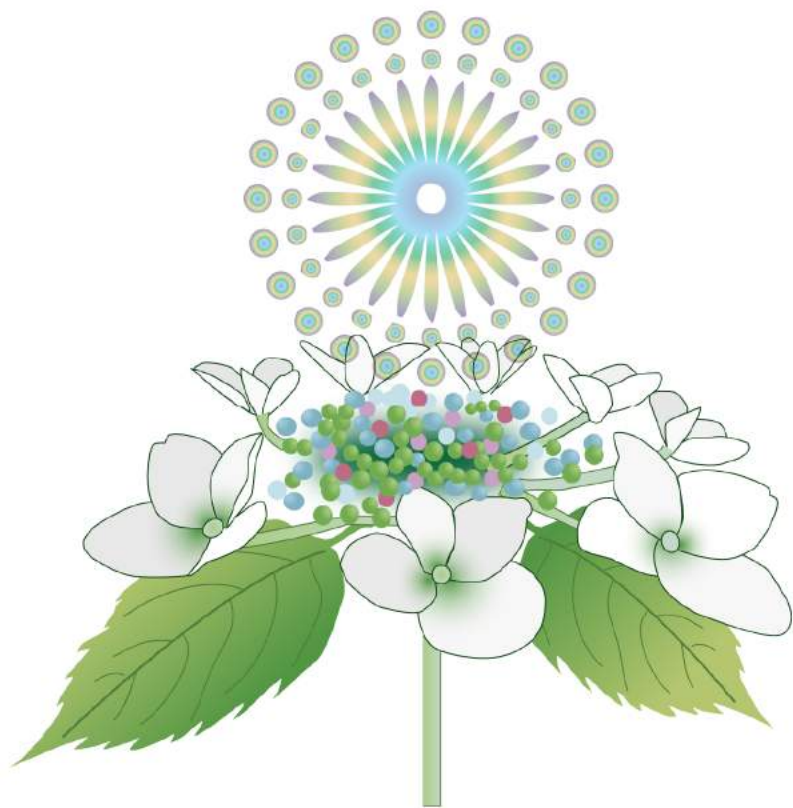


未央柳

本年度「七夕・蓮見の会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お茶室・客殿での接待は中止とさせていただきます。

七夕・大笹、短冊等は例年通り設置させていただきます。また、今年も蓮が美しい花をつけると思っていますので、どうぞご覧下さい。

蓮見の会



實性寺ホームページがごさいます。ヤフーでも「實性寺」「實性寺のいわれ」等でも検索できます。

實性寺の宗派、開基、開山上人、歴史、御本尊様、墓所等のご紹介。そして、年中行事、子育水子地藏供養、ペット霊園のご案内と紹介。また、寺報「實性」の現在のものから過去の寺報が閲覧できます。

【茶室のご案内】

茶道教室のご案内、今月の稽古、過去の稽古、道具組、稽古の内容や要点も掲載しております。

どうぞホームページをご覧になってみて下さい

● 實性寺ホームページ

<http://www.jishoji.com>





浄土宗 晚月山 林松院
實性寺

交通のご案内	寺報「實性」	年中行事	ご供養	境内のご案内	實性寺のいわれ
--------	--------	------	-----	--------	---------



お知らせ

- ▶ 2018.5.25
茶の湯教場 5月のお稽古をご覧いただけます。
- ▶ 2018.5.9
茶の湯教場 4月のお稽古をご覧いただけます。
- ▶ 2018.4.5
茶の湯教場 3月のお稽古をご覧いただけます。

▶ 過去のお知らせを見る

行事情報

- ▶ 2013.10.20
10月20日に開催された、第14回實性寺茶会の様子です。
- ▶ 2013.8.31
8月13日 お盆法要の様子です。
- ▶ 2013.6.13
お盆観見の様子です。

▶ 過去の行事情報を見る

ページ上部へ



浄土宗 晚月山 林松院
實性寺

〒121-0061 東京都足立区花畑3-17-18
電話 03(3883)8866
FAX 03(3883)3227

<ul style="list-style-type: none"> ▶ 實性寺のいわれ ▶ 境内のご案内 <li style="padding-left: 10px;">- 寺報 貝掛宗加東道命 <li style="padding-left: 10px;">- 子育水子地藏部室 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ご供養 <li style="padding-left: 10px;">- 永代供養墓 <li style="padding-left: 10px;">- ペット霊墓 ▶ 年中行事 ▶ 茶千童法 茶の湯教場 ▶ 寺報「實性」 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 交通のご案内 ▶ お知らせ ▶ 行事情報
---	---	--



宗紋

浄土宗の紋は「月影杏葉」と呼ばれる紋です。この杏葉はつきかげぎよほう「月影杏葉」と呼ばれる紋です。この杏葉は法然上人の生家の漆間家の紋うるまに由来し、大正四年（一九一五）に、蕊を七個とし、宗歌「月かげ」に詠われている「月」を配して現在の紋が定められました。

宗歌

月かげの
いたらぬさとは なけれども
ながむる人の 心にぞすむ

法然上人が詠まれた和歌のうちでも代表的な一首で、鎌倉時代の勅撰和歌集『続千載和歌集』にも選ばれています。

その詞書に「光明遍照十方世界といえる心を」とあるように、阿弥陀仏の光明は全世界をあまねく照らし、どんな人をも救い取るといふ慈悲の心を歌われたものです。

境内の花



黒臘梅



芍薬



大手毬

☆ご法要等のお塔婆を建立される方は、遅くとも十日前迄にお申し込み下さい。お電話よりファックスの方が正確ですのご利用下さい。

ファックス番号 03(3883)3227

振替口座 00190-6-258873

※振込用紙をご入用の方はお申し出下さい。

〒121-0061 東京都足立区花畑三十七-十八
電話 03(3883)8866

浄土宗 實性寺

<http://www.jishoji.com>

